

梅雨前線に伴う令和2年7月豪雨によって7月8日に滋賀県高島市拝戸(はいど)で土石流災害が発生しました。滋賀県からの要請を受け、7月14日に砂防研究室木下主研等2名の土砂災害専門家を派遣して近畿地方整備局とともに現地調査を行い、応急対策や恒久対策等について、滋賀県の関係者に助言しました。



土石流の流下状況の調査(7月14日)



対策の現地検討(7月14日)



滋賀県土木交通部へ調査結果をご説明(7月14日)



記者会見(滋賀県庁にて)の様子(7月14日)